



建物を活かし、文化を生かす

「滋賀県の登録文化財建造物について」

滋賀県教育委員会文化財保護課
専門員 村田 信夫

はじめに

あなたには、遺しておきたい風景がありますか？たとえ身近な建物であっても、再び造ることのできないものなどは立派な文化財です。

近ごろ、多様で大量の近代の文化財について、その歴史的な重要性の認識が定まってきたことから、これらについて保護の声が高まっています。一方、近年の国土開発の進展、生活様式の変化等から、貴重な国民的財産である文化財が、社会的評価を受けるまもなく消滅の危機にさらされています。

このような文化財を緩やかに守ろうとする新しい考え方の制度が、平成8年10月に生まれました。これが「文化財登録制度」です。わが国では文化財の保護は指定が主流ですが、このような制度はヨーロッパをはじめとする世界各国すでに定着し、文化財の保存に大きな役割を果たしています。

文化財登録制度の概要

この制度の特徴は、文化財を自由に活用できることです。今までどおりに使うのもよし、事業資産や観光資源に利用することも可能です。外観を大きく変えなければ、内部を改装し、たとえばホテルやレストラン、資料館などとして活用することもできます。地域の活性化のために積極的に活用しながら、文化財を緩やかに守ろうとする制度です。

登録文化財の対象は、住宅・事務所・社寺など建造物はもちろん、橋・水門・トンネルといった土木構造物、及び煙突などのその他工作物まで幅広く、数多くの文化財が対象です。

登録文化財の基準は、原則として建設後50年を経過している建造物で

- (1) 国土の歴史的景観に寄与しているもの
 - ・特別な愛称などで広く親しまれている場合（例えば丸八百貨店など）
 - ・その土地を知るのに役立つ場合（例えば地名の由来になった○○○橋など）
 - ・絵画などの芸術作品に登場する場合（例えば近江八景などに描かれたものなど）
- (2) 造形の規範となっているもの
 - ・デザインが優れている場合（例えば近江商人の邸宅など）
 - ・著名な設計者や施工者が関わった場合（例えばヴォーリズ建築事務所設計の吉田悦藏家住宅本館、内務省神社局設計の近江神宮社殿など）
 - ・後に数多く造られるものの初期の作品の場合（例えば日牟禮庵の離れなど）
 - ・時代や建造物の種類の特徴を示す場合（例えば茅葺屋根の大村家住宅主屋など）
- (3) 再現することが容易でないもの
 - ・優れた技術や技能が用いられている場合（例えば長野の善光寺と同じ撞木造とする新善光寺本堂など）
 - ・現在では珍しくなった技術や技能が用いられている場合（例えば近江神宮自動車清祓所（旧大津裁判所本館）車寄など）
 - ・珍しい形やデザインで他に同じような例が少ない場合（例えば洋風建築の白雲館など）

の一つに該当するものです。

登録文化財建造物は、全国で1104件（平成

10年11月20日現在)にのぼり、滋賀県にはそのうちの約10%に当たる110件があり、全国第1位です。

表にみられるように、建造物は主屋のほかに離れ・客殿・化粧棟・洋館・土蔵及び茶室などの附属屋、その他の工作物としては周

囲に巡らされた堀や水路に掛かる石橋など広範囲なものが登録されています。

登録文化財解説

滋賀県には、本格的な洋風建築は少ない。次のものは、棟梁が洋風建築のデザインを模倣した、いわゆる擬洋風建築である。白雲

登録文化財一覧表

番号	名 称	所在地	建設年代	特 徴 等
1	黒壁ガラス館本館 (旧第百三十銀行長浜支店)	長浜市	明治33年	もと銀行で、北国街道の町並みの拠点施設として活用されている。
2	滋賀大学陵水会館	彦根市	昭和13年	もと同窓会館で、職員の福利厚生施設として活躍している。
3	丸八百貨店	朽木村	昭和 8 年	もと 2 階建のよろずやで、観光拠点として活用されている。
4	比叡山鉄道ケーブル坂本駅舎	大津市	昭和 2 年	坂本から延暦寺へ通じるケーブルカーの瀟洒な洋風駅舎である。
5	延暦寺駅舎		タ	
6	仁木家住宅洋館	甲南町	大正12年	スペイン瓦屋根、縦長窓に特徴がみられる洋風住宅である。
7	本家鶴㐂そば主屋	大津市	明治20年頃	門前町坂本にある和風の店舗付住宅で、屋根形式に特徴がみられる。
8	五個荘歴史民俗資料館(旧藤井家住宅)主屋	五個荘町	明治32年増築	近世民家の主屋に対し、数寄屋意匠を取り入れ贅
9	客殿		昭和 8 年	をこらした客殿及び山小屋風洋館等、変化に富ん
10	洋館		昭和 9 年頃	だ昭和期の建築群で構成された近江商人の邸歴史
11	化粧棟		タ	民俗資料館として活用されている。
12	北土蔵		明治32年頃	
13	南土蔵		昭和 9 年頃	
14	石橋		タ	
15	外堀		タ	
16	内堀		タ	
17	旧安土巡查駐在所	安土町	明治18年	洋風意匠を持つ明治期の県所有の警察関係建物
18	近江日野商人館(旧山中兵右衛門家住宅)主屋	日野町	昭和11年	表門の邸宅。2階建の主屋は、廊下により和室と
19	表門		昭和11年頃	洋、主屋及び土蔵などで構成された近江商人室を
20	東蔵		タ	区切る平面構成で、昭和初期の和風住宅の特徴を
21	西蔵		タ	よくあらわし、歴史民俗資料館として活用されて
22	井戸形		昭和18年頃	いる。
23	物置		タ	
24	泰山閣(旧松居家住宅)主屋	湖東町	昭和10年	近江商人の邸宅で、主屋は接客部と居室部を明確
25	土蔵		昭和10年頃	に分けた平面構成に特徴ある。地域の集会所等に
26	表門		タ	活用されている。
27	湖東町歴史民俗資料館(旧西押立国民学校校舎)	湖東町	昭和18年	実業家の寄付によって建てられた学校建築で、校舎は
28	鍊成館(旧西押立国民学校講堂)		タ	歴史民俗資料館、講堂は体育館として活用されている。
29	川崎睦男家住宅主屋	栗東町	明治36年	旧東海道沿いの主屋はつし2階建で、紅殻格子窓
30	離れ		昭和初期	や軒廻りを塗り込めとする近世以来の伝統的な外
31	東蔵		明治中期	観に対し、座敷は洗練された意匠である。
32	北蔵		昭和初期	
33	川崎光雄家住宅主屋	栗東町	大正元年移築	街道を挟んで川崎睦男家と対面し、道路景観を構
34	北蔵		大正元年頃	成する重要な要素である。主屋は近世以来の伝統
	南蔵		タ	的な外観に対し内部は洗練された意匠である。
36	深田家住宅主屋	能登川町	昭和 4 年	主屋は近世以来の伝統的な外観に対し、2階広間
37	離れ		タ	は数寄屋意匠を大胆に取りれている。
38	土蔵		大正 8 年頃	
39	白雲館	近江八幡市	明治10年	八幡東小学校として建てられた擬洋風建築で、近江八幡観光の拠点として活用されている。
40	前田家住宅洋館	近江八幡市	昭和 6 年	ヴォーリズ建築事務所の所員であった佐藤久勝の自邸
41	表門		昭和 6 年頃	として建てられたスパニッシュ様式の住宅である。
42	新善光寺本堂	栗東町	明治25年	長野の善光寺に倣った庶民信仰の大規模建築であ
43	山門		明治35年頃	る。土足で参拝する形式の外陣に特徴がある
44	里内家住宅主屋	栗東町	明治 5 年頃	主屋は旧東海道に面するつし2階の町屋で、妻上
45	離れ		昭和12年頃	部に雨除けの小庇を設けるなど意匠に工夫がみら
46	中蔵		明治 5 年頃	れる。
47	北蔵		明治 5 年頃	

48	西田家住宅主屋 離れ	栗東町	明治 6 年頃 明治28年頃	代々宮大工を生業としていた。主屋は通りに面するつし 2 階建で、明治初期の町屋の特徴をよくあらわしている。
49				
50	旧醒井郵便局局舎	米原町	昭和 9 年	ヴォーリズ建築事務所の設計による木造 2 階建の郵便局舎である。1 階は郵便・電信事務室など、2 階は電話交換室などである。
51	松本家主屋 土蔵	愛東町	昭和 8 年頃 タ	もと別荘と伝える。主屋は 字型の平面をもち、廊下を巧みに配した間取り等に特徴がある。
52				
53	百濟寺本坊喜見院書院	愛東町	昭和15年頃	大型の入母屋造書院。湖北の大工宮部太兵衛の作。
54	近江神宮本殿	大津市	昭和15年	皇紀2600年にあわせて新たにつくられた神社。内務省神社局による集大成的作品。設計は角南隆と谷重雄。傾斜地にあわせて巧みに社殿を配置した特徴ある構成などに作風があらわれている。自動車清祓所は、裁判所の玄関部を現在地に移築したもの。
55	祝詞舎		タ	
56	渡廊		タ	
57	中門		タ	
58	翼廊 (北部)		タ	
59	翼廊 (南部)		タ	
60	後門		タ	
61	神庫		タ	
62	透屏 (北部)		タ	
63	透屏 (南部)		タ	
64	登廊		タ	
65	内拝殿		タ	
66	内院廻廊 (北部)		タ	
67	内院廻廊 (南部)		タ	
68	外拝殿		タ	
69	神符授与所		昭和19年	
70	宿衛所		タ	
71	外廻廊 (北部)		タ	
72	外廻廊 (南部)		タ	
73	外透屏 (南部)		タ	
74	北神門		タ	
75	外透屏 (北部)		タ	
76	神楽殿廻廊		タ	
77	神楽殿		タ	
78	神饌所		昭和15年	
79	神饌所登廊		昭和19年	
80	參集所		タ	
81	參集所登廊		タ	
82	參集所玄閑		タ	
83	社務所 I		昭和15年	
84	社務所 II		タ	
85	勅使玄閑		タ	
86	斎館		タ	
87	斎館玄閑		昭和19年	
88	自動車清祓所(旧大津裁判所本館車寄)		昭和23年	
89	参拝者休憩所		昭和19年	
90	手水舍		昭和15年	
91	第一鳥居		昭和19年	
92	第二鳥居		昭和15年	
93	脇鳥居		タ	
94	大村家住宅主屋	マキノ町	江戸後期 嘉永 7 年	「大浦型」と呼ばれる形式をもつ民家。土蔵は琵琶湖を通る船の目印となり「灯台の蔵」と呼ばれていた。
95	土蔵			
96	日牟禮庵主屋	近江八幡市	19世紀前期 大正10年頃 19世紀前期 大正10年頃 大正10年頃 大正10年頃 大正10年頃	町並み保存で知られる近江八幡市の保存地区に隣設した旧市街地の旧京街道沿いに建つ町家。主屋は一部を改造して現在斎屋の店舗としている。屋敷構えがよく整い、景観上重要な役割を果たしている。
97	座敷			
98	旧流し場			
99	離れ			
100	西土蔵			
101	東土蔵			
102	高塀			
103	近江八幡ユース・ホステル(旧蒲生郡勧業館)	近江八幡市	明治42年	2 階建の和風建築。階段・玄閑等のつくりに特徴。
104	吉田悦蔵家住宅本館	近江八幡市	大正 2 年	近江ミッション伝道拠点に建つ。各地に良質な作品を残したヴォーリズと行動を共にした弟子の吉田悦蔵の住居。
105	離れ			
106	茶室			
107	堀			
108	ガリ版伝承館(旧堀井家住宅洋館)	蒲生町	明治42年	贋写版発明で著名な堀井親子が郷里に建てた洋館。
109				
110	日本基督教団堅田教会 教会堀	大津市	昭和 5 年 タ	ヴォーリズ建築事務所の設計。教会堂は単廊式の会堂」で尖り屋根の角塔に特徴がある。



丸八百貨店(朽木村)



近江神宮本殿(大津市)



比叡山鉄道ケーブル延暦寺駅舎(大津市)



大村家住宅主屋(マキノ町)



仁木家住宅洋館(甲南町)



日牟禮庵離れ・主屋(近江八幡市)



新善光寺本堂(栗東町)



吉田悦藏家住宅本館(近江八幡市)

館（近江八幡市）は、明治10年（1877）に八幡東小学校として建築されたが、観光案内所などに活用されている。平面は主屋左右に建物を張り出した凹型とする。棟梁は寺社建築の名門高木作右衛門と伝えられ、和風を基調としながらも塔屋や軒先蛇腹などに洋風意匠を取り入れている。黒壁ガラス館本館（長浜市）は、土蔵造に洋風意匠を取り入れた銀行で、明治33年（1900）に建築された。ガラス製品販売の店舗などに活用されているが、1階中央は吹き貫で往時の姿が残っている。

旧堀井家住宅洋館（蒲生町）は、謄写版発明者である堀井親子が、明治42年（1909）に郷里に建築した木造2階建で、大工は大阪の野口清三と伝えられる。玄関部を新設し、ガリ版伝承館として活用されている。仁木家住宅（甲南町）は、大字深川の町屋が並ぶT字路突き当たりにある。2階建の洋館で、中国に住んでいたことのある大工により大正12年（1923）頃に建築されたと伝えられる。丸八百貨店（朽木村）は、鯖街道宿場町の大字市場にある。洋風2階建のよろずやとして昭和8年（1933）頃に建築され、その後3階が増築された。1階は店舗と街道関係資料の展示、2階は喫茶、3階は会議などに使える和室のサロンに大改装ののち、平成8年（1997）からは村民交流、観光拠点の場として、鯖街道まちづくり組合により運営されている。旧安土巡査駐在所（安土町）は、大字常楽寺に明治18年（1885）に建築されたが、昭和45年（1970）、近江風土記の丘に移築された。

本格的な洋風建築は、ヴォーリズ建築事務所の設計による次のようなものがある。アメリカ人のウイリアム・メレル・ヴォーリズ（1880～1964）は、明治38年（1905）に、滋賀県立商業学校の英語教師として来日するが、2年で教職を去る。彼はその後、種々の事業とともに建築家としての足跡を残した。ヴォーリズ自身は、母国において専門的に建築を学んだことはなかったが、精力的にアメリカの流

れをひく建築活動を、建築事務所のスタッフとともに全国に展開した。滋賀県においても、明治末期から昭和初期にかけてヴォーリズ建築事務所による建築は近江八幡を中心に100件ほどあったが、現存するのはその半数程度である。吉田悦蔵家住宅本館（近江八幡市）は、ヴォーリズの教え子で、彼と行動をともにした吉田悦蔵の住まいである。本館は木造3階建、腰折れ屋根のアメリカンコロニアル住宅で、ヴォーリズ住宅の原点とされる。大正2年（1913）の建築であるが、玄関左手部分は昭和5年（1930）に増築された。1・2階は洋室であるが、3階には和室を設け洋風住宅に和室を積極的に採用している。日本基督教団堅田教会（大津市）は、昭和5年（1930）に建築された。内部は単廊式の教会堂で、簡潔な洋小屋組とする。正面中央上部にチューダーアーチの4連の窓をあけ、右手に尖り屋根の角塔を設ける。前田家住宅洋館（近江八幡市）は、ヴォーリズ建築事務所のスタッフであった佐藤久勝自身の設計により、昭和6年（1931）に建築された主屋である。外部は鎧で凹凸をつけた白いスタッコ仕上げ壁、えんじ色のスペイン瓦と山荘風出窓などのデザインをうまく融合させたスペニッシュスタイル住宅である。滋賀大学陵水会館（彦根市）は、昭和13年（1938）経済学部の前身の彦根高等商業学校同窓会館として建築された。外部は淡いクリーム色のスタッコ仕上げ壁、えんじ色のスペイン瓦と山荘風バルコニーなどのデザインは、前田家住宅洋館と共に通する。

役所・学校などの公共建築は、次のようなものがある。旧蒲生郡勧業館（近江八幡市）は明治42年（1908）の建築であるが、2度の移築後は近江八幡ユース・ホステルとして、若者を中心に親しまれている。比叡山鉄道（大津市）は、昭和2年（1927）に運輸営業を開始しているので、駅舎の完成もこの頃であろう。昭和初期のケーブルカーの駅舎として、

また、里坊・門前町である坂本と世界遺産登録の比叡山延暦寺を結ぶ登山鉄道の駅舎でもある。醒井郵便局舎（米原町）は、昭和9年（1934）に建築された郵便局舎である。西押立国民学校校舎と同講堂（湖東町）は、松居泰次良の寄附により昭和18年（1943）に建築された学校建築で、昭和56年（1981）から湖東町歴史民俗資料館・鍊成館として活用されている。

宗教建築は百濟寺（愛東町）、新善光寺（栗東町）及び近江神宮（大津市）がある。新善光寺は、本堂は明治25年（1892）・山門は明治35年（1902）頃の建築である。百濟寺本坊喜見院書院は昭和15年（1940）の建築で、棟梁は江戸時代中期以降に湖北地方で活躍した宮大工の宮部太兵衛である。近江神宮は、皇紀2600年（昭和15年：1940）にあわせて新たにつくられた神社である。昭和13年（1924）5月、内務省告示により正式決定し、大津市錦織町と南滋賀町一帯の、琵琶湖に面する約20haの地に造営された内務省神社局による集大成的な神社である。造営には、多くの県民の奉仕があり、境内には県下各地よりの献木が植樹された。設計は角南隆と谷重雄で、傾斜地にあわせて巧みに社殿を配置している。拝殿中央に通路を設けた割拝殿形式の外拝殿と内拝殿を回廊で囲む外院と、三間社流造本殿を中心・翼廊・透塀で囲む内院にわかれ、内拝殿と中門を昇廊でつなぐ独特なものである。用材は良質の台湾檜を用いている。昭和15年から同19年（1944）にかけて造営された本殿・祝詞舎・内拝殿・外拝殿・神楽殿・社務所及びそれらの附属建物39棟（基）と自動車清祓所1棟の40件が一括に登録された。このように近代の神社建築が大量に登録された例は、大正5年（1916）造営の弥彦神社（新潟県）が25件を数えるが、近江神宮はそれを大きく上回っている。近江神宮は、昭和の神社建築にかかる最高技術をあつめたもので、明治神宮・平安神宮及び橿原神宮とならぶ近

代神社建築を代表するものの一つである。

住宅は、江戸時代後期頃から明治・大正時代にかけて国内はもとより海外でも活躍した近江商人邸宅、近世以来からの流れをひく民家及び町屋がある。近江商人邸宅は、藤井家（五個荘町）、山中兵右衛門家（日野町）及び松居家（湖東町）で、昭和8年（1933）から同18年（43）頃に本宅などを整備した。これらの中の邸宅は旧藤井家住宅は五個荘町歴史民俗資料館に、旧山中家住宅は近江日野商人館に、旧松居家住宅は町民のコミュニティーセンター泰山閣として活用されている。民家は江戸時代後期のものと明治以降のものがある。近世民家は大村家住宅主屋（マキノ町）で、大浦型と呼ばれる形式をもつ江戸時代後期頃の大型住宅である。近世民家は里内家、川崎睦男家及び川崎光雄家（栗東町）で、大字手原の旧東海道沿いにあり、主屋はいずれも明治期のもので、このほかに栗東町内には西田家住宅がある。昭和初期のものとしては、深田家住宅主屋（能登川町）昭和4年（1929）と松本家住宅（愛東町）昭和8年（1933）があり、深田家主屋は、1階は伝統的な間取りと意匠であるが、2階は一転して数寄屋意匠である。日牟禮庵（近江八幡市）は、19世紀前期の主屋に大正10年（1921）頃に建築された離れ（座敷）等で構成されるが、一部改造し蔵屋店舗として活用されている。本家鶴そば（大津市）は坂本の町屋地区にあり、主屋は明治20年（1887）頃の建築と伝えられる店舗付住宅で蔵屋として活用されている。

まとめ

文化財登録制度は、幅広いジャンルに渡りできるだけ数多く、さらには地域的な幅広さで、日本全国どこにでもある新しい時代の文化遺産を守ろうとする制度です。

滋賀文化財教室シリーズ No.184号

発行年月日 1999年2月1日

編集・発行 財團法人 滋賀県文化財保護協会

〒520-2122 大津市瀬田南大萱町1732-2

TEL(077)548-9780 FAX(077)543-1525